

平成 29 年 7 月 3 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

ニュージーランド貿易経済促進庁との業務提携について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（取締役頭取執行役員 ^{みけ}三毛 ^{かねつぐ}兼承）は、本日、ニュージーランド貿易経済促進庁（New Zealand Trade and Enterprise、以下「NZTE」）との間で、ニュージーランドへの投資促進に関する業務協力協定を締結いたしました。

NZTE は、ニュージーランドの貿易・対外投資の促進を目的として設立された同国の政府機関で、同国の製品・サービスを輸入する日本企業へのサポートなど、外国企業による同国への投資促進等において中心的な役割を担っています。

ニュージーランドと日本は、長きにわたり、経済的・文化的に緊密な関係にあり、2013 年 6 月には「日本とニュージーランドとの戦略的協力パートナーシップに関する共同声明」を発表するなど、両国間の貿易経済関係の進展、アジア太平洋地域でのさらなる協力、人的交流の強化、安全保障・防衛対話のさらなる強化へ向けて協力していくことを合意しています。ニュージーランド経済は、質の高い一次産品・製品の生産及び輸出により、安定した経済成長を続けています。また、豊富な観光資源を有し、旅行客からの人気が高く、世界各国から多くの外国人留学生を受け入れています。

三菱東京 UFJ 銀行は、1972 年に同国に初めて駐在員事務所を開設し、1996 年にオークランドに支店を開設して以来、ニュージーランドで活動されるお客さまに対して、各種金融サービスの提供に努めてまいりました。本協定によりニュージーランドのビジネス環境や有望プロジェクトなどの情報提供を一層強化し、同国で事業展開を検討されるお客さまへのサポートをさらに充実させてまいります。

以上